

# 会 議 録

□全部記録    ■要点記録

<b>1 会議名</b>	平成27年度 第1回 家島地域審議会
<b>2 開催日時</b>	平成27年 6月 2日（火曜日） 14時00分～15時40分
<b>3 開催場所</b>	家島事務所 2階 会議室
<b>4 出席者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家島地域審議会委員    福井 稔充、上田 常夫、池田 一憲、板倉 千鶴、上田 辰雄、桂 さゆり、河部 恵子、熊野 哲也、小林 典子、津田 澄子、出口 貢市郎、中村 利公、野村 巧、畑野 長利、福田 弁一郎 以上15名（会長、副会長を除き50音順。敬称略）</li> <li>・オブザーバー    坂本議員</li> <li>・本庁    舟引総務部長、則政地域調整課長、澤部係長、増田係長</li> <li>・事務局（家島事務所） 池田家島事務所長、廣野副所長、三木(雄)課長補佐、福井係長、三木(俊)係長、宮本係長、川崎係長</li> </ul>
<b>5 傍聴の可否及び傍聴人数</b>	傍聴可（10人） 傍聴人数（0人）
<b>6 議題又は案件及び結論等</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域審議会のスケジュールについて</li> <li>2 新市建設計画関係予算等について</li> <li>3 平成26年度答申に対する市の取り組みについて</li> <li>4 その他</li> </ol>
<b>7 会議の全部内容又は進行記録</b>	詳細については別紙参照

\_\_\_\_\_  
地域審議会委員署名

\_\_\_\_\_  
地域審議会委員署名

司 会	<p>(次第1. 開会)</p> <p>ただ今から、平成27年度第1回家島地域審議会を開催させていただきます。</p> <p>(次第2. 出席者照会)</p> <p>&lt;欠席委員の報告及び委員変更の報告&gt;</p> <p>地域審議会の設置に関する協議第5条第2項第1号委員  家島地区婦人会代表 河野氏が津田氏  坊勢地区婦人会代表 小林すま子氏が小林典子氏</p> <p>&lt;市側出席者の報告&gt;</p> <p>&lt;配付資料の確認&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 次第、2. 出席者名簿、3. 配席表</li> <li>4. 地域審議会のスケジュールについて</li> <li>5. (資料1-1) 平成27年度新市建設計画関係予算</li> <li>6. (資料1-2) 新市建設計画具体的事業素案等の状況</li> <li>7. (資料2) 家島地域審議会答申書 (H26.11.19付)</li> <li>8. (資料3) 平成26年度家島地域審議会答申に係る市の取り組みについて</li> </ol>
会 長	<p>(次第3. 会長、副会長あいさつ)</p> <p>本年は、合併から10年目に当たり、地域審議会は終了ということになっております。本年度が最後の年度でございますので、委員の皆様には、改めて当初からの新市建設計画の経緯等を踏まえ慎重なご審議、ご協議をお願いします。</p>
副会長	<p>微力ながら、副会長として精一杯務めてまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
総務部長	<p>(次第4. 総務部長あいさつ)</p> <p>昨年この審議会でご審議いただきました新市建設計画の期間延長につきましては、兵庫県との協議を経て、本年3月には市議会の議決を得て5年間の延長が認められました。</p> <p>本年は、地域審議会最後の年となりますが、十分ご審議いただき</p>

総務部長	<p>答申をいただけたらと考えております。よろしくお願いいたします。</p>
司 会	<p>&lt;議長の確認&gt;  地域審議会の設置に関する協議第8条第2項の規定により、会長が議長を務めることとなっています。福井会長よろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>&lt;定足数の報告と会議録署名人の氏名&gt;  会議の開催は、協議第8条第3項の規定により半数以上の委員の出席が必要ですが、本日、委員16名中15名の出席ですので会議が成立していることを報告します。  会議録署名人は、姫路市地域審議会運営規則第9条第2項の規定により上田委員と野村委員を指名します。</p>
会 長	<p>(次第5. 地域審議会のスケジュールについて)  次第5の本年度の地域審議会の審議スケジュールについて、事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>本日、「新市建設計画関係予算等の状況」及び「平成26年度答申に対する市の考え方・取り組み」等をご説明いたします。  次回からは、答申項目についてご協議いただき、8月には項目及び概要の中間とりまとめを、10月を目途に平成27年度答申書のとりまとめをお願いします。市長答申は、例年同様11月に予定しております。</p>
会 長	<p>何かご質問、ご意見ありませんか。  去年は、4月に第1回の審議会があり、1ヶ月余り遅れております。詰めたスケジュールになると思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>(次第6. 新市建設計画関係予算等について)  ないようですので、次第6の平成27年度新市建設計画関係予算等について、地域調整課より報告願います。</p>
地域調整課	<p>&lt;資料1-1による説明&gt;  経常的経費  ・ぼうぜペーロンフェスタ  ・家島町観光花火大会</p>

地域調整課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食の名産・特産品等開発事業</li> <li>・ 観光推進事業</li> <li>・ 水泳大会</li> <li>・ 地域審議会の運営</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計 11,405千円</p> <p>投資的経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保健福祉サービスセンター整備事業</li> <li>・ 横山最終処分場等整備事業</li> <li>・ 水産業拠点整備事業</li> <li>・ 並型魚礁設置事業</li> <li>・ 道路新設改良事業</li> <li>・ 奈座港ターミナル施設の整備</li> <li>・ 消防団施設・装備の充実</li> <li>・ 園舎、校舎等のリニューアルの推進</li> <li>・ 合併処理浄化槽整備事業</li> <li>・ 広域漁港整備事業</li> <li>・ 離島漁業再生支援事業</li> <li>・ 河川改修事業</li> <li>・ 防災施設の整備</li> <li>・ グランド等の改修</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計 1,285,723千円</p> <p style="text-align: right;">総計 1,297,128千円</p> <p style="text-align: right;">合併特例債 509百万円</p> <p>&lt;資料1-2による説明&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成26年度に完了した事業</li> <li>目標2. 防災施設の充実のうち避難所看板設置 【完了】 耐震性防火水槽の整備の消防水利整備事業 【終了】</li> <li>目標3. 園舎、校舎等のリニューアルの推進のうち家島小学校（体育館）、家島中学校（運動場）、坊勢幼稚園・坊勢小学校（運動場） 【完了】</li> </ul> <p>新市建設計画の計画期間の5年間延長（平成32年度まで）による事業の実施にあたっては、事業の内容、規模等を精査した上で緊急性、重要性、市民の生活の利便性の向上などを十分考慮し順次実施したいと考えています。</p>
会 長	<p>ただいまの説明について、ご質問等ありませんか。</p>
会 長	<p>（次第7. 平成26年度答申に対する市の取り組みについて）</p> <p>特にないようですので、次第7の昨年度答申に対する姫路市の各担当部局の対応や考え方について事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>&lt;資料3による説明&gt;</p> <p>「1. 地域産業の振興について」の取り組み状況</p>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型ノリ自動乾燥機等整備事業のハード整備</li> <li>・家島ウォーク、家島坊勢とれとれまつり等のイベント開催</li> <li>・アカガイ放流事業等の実施、給食食材としての魚の提供促進</li> <li>・平成27年度には、新たに流通作業保管施設（漁具倉庫・雨天作業場）、農林水産物処理加工場（カラスミ加工場整備）を予定</li> <li>・本年4月1日より「海の駅」を開設</li> <li>・投石魚礁約1,600 m<sup>3</sup>、県投石マウンド約15,300 m<sup>3</sup></li> <li>・家島産石材の活用状況 雑石 32,880 m<sup>3</sup>、基礎捨石 14,828 m<sup>3</sup></li> </ul> <p>「2. 離島における海上交通の改善について」の取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者バス等優待乗車助成事業等の実施（平成27年10月から要介護3以上の介護認定者は、年間500円券16枚のタクシー助成券を選択出来るようにする。）</li> <li>・高齢者運賃助成事業の実施</li> <li>・姫路市心身障害者運賃助成事業の実施</li> <li>・全国離島振興協議会に対し、離島航路補助要件の緩和の要望</li> <li>・離島における燃油類の格差是正の要望</li> <li>・市単独補助は困難と考える</li> </ul> <p>「3. 港湾・漁港施設の整備について」の取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・坊勢漁港奈座地区内の交流拠点施設の整備準備</li> <li>・物揚場等捨石投入工事、ブロック製作・据付工事を実施</li> <li>・坊勢トリガウチ海水浴場の拡張整備は、事業化可能性等を検討</li> <li>・県の仮設浮棧橋を家島船舶協同組合が県から有償譲渡される</li> <li>・真浦地区の排水ポンプ3基を10 m<sup>3</sup>/分から21 m<sup>3</sup>/分に更新</li> <li>・一部未整備箇所の雨水渠を整備、破風川等の改修工事の実施</li> </ul> <p>「4. 道路の整備促進について」の取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度（実績） 東破風（幼稚園）線用地取得及び整備工事 山町線測量委託、鷹ノ浦炭焼線測量及び設計委託</li> <li>・平成27年度（予定） 東破風（幼稚園）線整備工事、山町線用地取得及び整備工事 鷹ノ浦炭焼線用地取得</li> </ul> <p>「5. 福祉のまちづくりについて」の取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・坊勢地区への介護拠点施設及び障害者のための施設整備への支援は、今後とも事業所設置者の確保に積極的に努める</li> </ul> <p>「6. 消防施設・資機材の整備について」の取り組み状況</p>
-----	---

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火栓の新設・更新は、消防局及び水道局で関係者と協議しながら対応していきたい</li> <li>・宮・真浦・坊勢分団の軽四ポンプ積載車の更新</li> <li>・各分団への夜間活動用器具、応急処置用セットの配備を実施</li> <li>・平成27年度も、分団の軽四ポンプ積載車の更新</li> <li>・必要な消防資機材の配備</li> </ul>
会 長	これについてご意見、ご質問ありませんか。
委 員	網手港の工事は10年で完成予定でしたが、着工してから8年か9年経っており、完成に10年も15年もかかりそうです。もっと早くなりませんか。
事務局	先日、姫路港管理事務所の担当課長が別件で来られた時に網手港の話をしました。県としても早期に進めたいが予算が付きにくい状況で、かなり遅れているという説明があり、市からはとにかく早く進めていただきたいと思いますとお願ひしました。
委 員	「福祉のまちづくりについて」で、坊勢地区への介護拠点施設及び障害者のための施設整備への支援について、事業所設置者の確保に積極的に努めるとのことですが、もう少し具体的なことはないですか。
事務局	事務局では、事業所設置者の確保に積極的に努めるという以上の内容は把握しておりません。
委 員	真浦加野地区の道路整備はあれで完了ですか。雨が降ったら茶色い水が流れるし、止めにくい駐車場で中途半端な気がします。
事務局	工事は終了していますが、地元から、土のままの法面の整備、ガードレール設置等の要望があり、それを進めています。
会 長	他にないですか。
会 長	海の駅が開設されたということですが、何かPRされたこととか、利用申込み方法、管理運営について分かったらお願いします。

会 長	それと、高齢者バス等優待乗車助成事業の答申は、船舶をバスと同じ扱いでしてほしいということでしたが、このことについて何も回答はないのですか。
事務局	海の駅の「ビジターバス」は県が管理し、「ふれあいプラザ」は家島事務所が管理しています。PRについては、海の駅の協議会本部の方から各ヨットの協会とかを通じていただいています。
委 員	海の駅のところでは、以前、漁業者が魚を売っていましたが何もしてもらえないのですか。
事務局	<p>この「海の駅」は、「道の駅」とかと違い施設を整備するというものではなく、既存の施設に「海の駅」という冠をかぶせPRして観光につなげようというものです。</p> <p>魚の販売については、姫路港管理事務所が管理している護岸背後地を漁業組合が借られ、漁業者の方がそこに店を出す、あるいは手押し車を置くというかたちであったと思います。今も、漁業組合は県から借りておられると思いますが、漁業者の方には、あそこに集まってというのはどうかとの考え方もあるようで、漁業組合としても、売っておられる方と相談されたらと思います。</p>
会 長	高齢者バス等優待乗車助成事業については何かわかりませんか。
総務部長	昨年度もご説明させていただいたとおり、高齢者が増加している中で事業のあり方を見直しているところであり、その評価、効果等を踏まえ検討をしております。
委 員	バスは、今まで無料だったのを50円にしたことで乗車人数等が変化していますか。全体的なものの家島地域のコミュニティバスも含めて教えてほしい。
総務部長	今、手元にその資料がありませんので、次回にご報告させていただきたいと思います。
委 員	解釈を2点お聞きしたいのですが、1つは離島における高齢者が

委員	<p>選択できるのは4つの中からでしたが、平成27年10月から要介護3以上の方がタクシーの助成券が選択できるということですが、これは、要介護の方は5つの中から選べ、75歳以上の人は4つの中からはと考えて良いのですか、それとも要介護の方は、新たに1つ追加でもらえるということですか。</p>
地域調整課	<p>5つの中から選択できるということで、重複することはできません。選択肢を一つ増やしたということです。</p>
委員	<p>はい、分かりました。もう1つ、排水ポンプについてお聞きしたい。1分間に10m<sup>3</sup>の排水ポンプを21m<sup>3</sup>に更新するということが喜んでいますが、10m<sup>3</sup>排水ポンプ3基の時でもピットが狭く2基だけ排水できて1基は空回りしています。ピットも大きくしていただきたい。でないと排水ポンプだけ大きくしてもその能力が発揮できない。</p>
会長	<p>雨水渠についても未整備箇所の整備を行いましたとなっていますので、今後様子を見て整備していただかなくてはいけないかもしれないですね。</p>
委員	<p>様子を見ていたら台風が来てしまう。</p>
会長	<p>そういうことですね。他にありませんか。</p>
委員	<p>昨年、排水ポンプ3基更新の際に、他に必要な場所があるので古いのを残すようお願いしたが処分となりました。その場所は、緊急的に消防の消火用ポンプで排水しています。今回も、老朽化したものを更新するので古いのは処分することですが、今現在使えないわけではないので、その足りない場所へ移設してもらえませんか。</p> <p>それと排水ポンプと発電機を旧消防会館に収納していますが、施設が老朽化しています。計画的に排水ポンプと発電機が収納できる建物を更新しなくてはと思います。</p>
事務局	<p>今年度も3基更新しますが、排水ポンプと発電機は破棄する予定です。言われるように実際は使えますが、老朽化しているから更新する</p>



事務局	のでそれを使うのは難しいです。検討はしてみたいと思います。
委員	それなら、足りないところに新しいものを先に持っていったら良いのではないですか。本庁と相談してください。
事務局	これから発注する段階なので協議してみたいと思います。それから旧消防会館については今すぐという話しではないですが、市が建て替えるのか区会が建て替えるのかということもあります。
委員	市の排水ポンプの収納庫だから市にしてもらわないと。
会長	それは少し先の話なので、答申に入れるのか、土地をどうするのか、既存建物の撤去はどこがするのかなどを今後議論していただければと思います。他にないですか。
会長	他に意見もないようですので、平成26年度答申に対する市の取り組みについては終了し、ここで本日お忙しいところ出席いただきありがとうございます坂本副議長に発言を願います。
坂本議員	<p>お忙しい中、地域審議会にご出席いただきありがとうございます。皆さんからのお話について少し発言させていただきます。</p> <p>まず、網手港の件、これは県の事業ですので、市は県にお願いするしかありません。私の方からも県議会、県知事の方に働きかけたいと思います。</p> <p>次に、坊勢の介護施設ですが、これは民間業者に手を上げていただかないといけません。ですが坊勢の小規模多機能型居宅介護事業に手を上げていただけない。また、無理に誘致したとしても、今やられているデーサービスの方の経営を圧迫してしまう可能性があります。いえしまホームのようなものを坊勢にというお話もありますが、人口割合や法律的に国の施策上、家島地域の中では一つしかできません。坊勢にはできません。</p> <p>そういったことから、本年度にぼうぜ医院を建て替える予算も付きました。小規模多機能は、ぼうぜ医院が建ってからという気もしております。もちろん、手を上げていただける人がいるならば、坊勢区会からも用地については協力しますとのお話もいただいております。</p>

坂本議員	<p>ますので、引き続き探してまいりたいと思っています。</p> <p>道路関係は、宮地区の幼稚園線が進んできたなど、市として取り組んでいただいていると思います。</p> <p>離島の補助事業については、坊勢・家島間の定期航路の離島補助の申請が進められています。何とか補助をいただいで少しでも運賃を軽減できたらと思っています。</p> <p>最後に、排水ポンプについて、必要とする場所への設置について調査していただきたいと思っています。以上です。</p>
会 長	<p>(次第8. 報告事項)</p> <p>ありがとうございました。それでは次第8、報告事項について、事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>特にございません。</p>
会 長	<p>(次第9. その他)</p> <p>ないということですので、次第9のその他に入りたいと思いますが、委員の皆さん、何かありましたらお願いします。</p>
副会長	<p>坊勢地区で野犬が増え大きな問題になっています。これの対策というのは保健所ですか、あるいは市として何かできるのですか。</p>
事務局	<p>野犬対策とか飼い犬のマナー指導というのは、市の動物管理センターが担当です。地元の方は、家島事務所に電話をかけてこられますので、その都度、動物管理センターに相談をかけています。</p> <p>動物管理センターの方でも坊勢地区において、先月、先々月にそれぞれ数匹、平成26年度では十数匹、25年度、24年度にはそれぞれ数十匹捕獲しています。毎月1回か2回は、捕獲に来ていただいでいます。ただ、一部の方が捕獲箱から捕獲している野犬を逃がしたり、空の捕獲箱を海に捨てるなどされるので、地元の方の協力をもう少しいただきたいとのことでした。</p>
会 長	<p>この件について、坂本副議長からは何かありませんか。あれば発言をお願いします。</p>

坂本議員	<p>動物管理センターの職員は泊まりがけで来られ、朝早くからとか夜に回るなど頑張ってくれています。</p> <p>ただ、事務局からあったように捕獲箱から逃がされる、海に捨てられるなどに対し、地元の皆さんから地域の中で声かけをしていただくよう協力をお願いしたい。</p>
会 長	<p>今後とも、動物管理センターに頑張っていて、地元も協力していただくと良いと思います。他にありませんか。</p>
委 員	<p>今、坊勢・家島間の渡船の単車積載台数の制限が厳しくなって、不便を被っている方がありますが何か良い方法はないですか。</p>
事務局	<p>船の構造上、積載荷重とか安全の面で、海事事務所から積載台数の強い指導を受けているようです。</p>
会 長	<p>他にありませんか。</p>
会 長	<p>ないようですので、私の方からお願いしたいことがあります。</p> <p>まず、今年度が地域審議会の最終年度ですので、新市建設計画がどのように進み、どれだけ完成してきたのか。具体的事業名も含め、全体的なとりまとめを事務局の方でしていただけないでしょうか。</p> <p>もう一点、地域審議会がなくなった後、地域の意見をくみ取る組織として、去年の審議会で「地域づくり推進協議会」というのがあると説明を受けましたが、具体的な進め方といえますか、市のお考えをお聞かせいただきたい。</p> <p>また、その協議会設置について事務局の支援をお願いしたいのと、事務所の職員が段々と減っていますが、家島は離島で、防災的な面やあらゆることに市の窓口として対応していかなければならないという実情があります。離島地域ということをご配慮願いたい。</p>
地域調整課	<p>新市建設計画の取りまとめについては、地域事務所と会長さんのお話を聞く中でまとめていきたいと思えます。</p> <p>それと地域審議会終了後の地域の活性化を図る上で、住民参加によるまちづくりの仕組みは必要であると認識しています。旧姫路地域では10のコミュニティブロックごとに自治会を中心に地域団体で構</p>

地域調整課	<p>成された地域づくり推進協議会というのがあります。活動内容は、地域の課題を協議されたり、視察研修を実施されています。中には毎年、市幹部との行政懇談会を実施し地域の課題について意見交換されている協議会もあります。この協議会につきましては、行政が設置するというよりも地域住民の皆様が自主的に設立していただく団体となりますので、自治会等を中心に検討していただけたらと思います。ただ、活動に対する補助金の制度もありますので、地域事務所等が協議会の設立や運営のお手伝いをさせていただくことになると思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>はい、ありがとうございました。他にありませんか。</p>
	<p>(次第10. 閉会)</p>
会 長	<p>ないようですので、本日本日予定していた内容は以上です。 これで、平成27年度第1回家島地域審議会を閉会いたします。</p>
司 会	<p>それでは、平成27年度第1回家島地域審議会を終了させていただきます。皆さん、どうもありがとうございました。 次回の開催日程につきましては、会長、副会長と協議のうえ、決定し、各委員の皆様にご案内いたしますのでよろしくお願いいたします。本日は、ありがとうございました。</p>